

原料費調整制度に基づく2026年6月検針分のガス料金について

当社は、原料費調整制度に基づき2026年6月検針分の原料費調整単価を 115.6 円/m³ (税込) とさせていただきます。
これにより、平均的なガス使用量 (10 m³/月) では2026年5月検針分のガス料金に比べて 488 円 (税込) の値上げ となります。

●原料費調整内容 (基準料金表) 2024年6月改定 ※下記料金は税込表記です

基本料金	従量料金		原料費調整単価
1,980 円(一般) 2,310 円(賃貸)	0 m ³ から 5 m ³ まで	594 円/m ³	115.6 円/m ³
	5 m ³ をこえて 20 m ³ まで	539 円/m ³	
	20 m ³ をこえて 30 m ³ まで	517 円/m ³	
	30 m ³ をこえて 40 m ³ まで	473 円/m ³	
	40 m ³ をこえる場合	429 円/m ³	

●平均的なガス使用量 (下記例は一般料金で計算しています)

月間ガス使用量	2026年5月ガス料金<A>	2026年6月ガス料金	前月比
10.0 m ³	8,313円	8,801円	488 円

※従量単価に加減される原料費調整単価及び料金計算式途中で算出される小数点以下の四捨五入等やインボイス計算により実際の金額とは異なる場合がございますので、予めご了承ください。

●原料価格など指標の推移

	2月	3月	4月
中東 LPG 指標: CP(ドル/トン)	545	545	750
北米 LPG 指標: MB(ドル/トン)	317	394	
為替レート: TTS(円/ドル)	156.13	159.68	
フレート(船賃): RIM(ドル/トン)	15,200	15,900	23,000

●計算方法

基準原料価格 66,000 円/トン

FOB 価格 【 中東北米合成 $591.55 \text{ ドル} \times 159.68 \text{ 円/ドル} = 94,458.704 \rightarrow 94,500 \text{ 円/トン}$ 】
 合成 CP $647.5 \text{ ドル} \times 70\% + \text{北米 MB} 461.0 \text{ ドル} \times 30\% = 591.55 \text{ ドル}$
 中東合成 CP (3月 CP545^{ドル} + 4月 CP750^{ドル}) ÷ 2 = 647.5^{ドル}
 北米 MB3月 MB394^{ドル} + 67^{ドル} (ターミナルフィー) = 461.0^{ドル}

フレート価格 フレート 20,300 円/トン

円換算 3月1日～末日 TTS 平均 159.68 円/ドル

LPG 輸入価格 FOB 価格 94,500 + フレート価格 20,300 = 114,800 円/トン

当月原料価格 114,800 円/トン + 石油石炭税 1,860 円/トン = 116,660 円/トン

原料費調整単価 (当月原料価格 116,660 円 - 基準原料価格 66,000 円) ÷ 1,000(kg) ÷ 0.482(m³) = 105.1

2026年6月ガス料金の原料費調整単価は1 m³あたり 115.6 円 (税込) です。